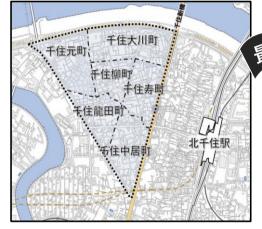
VOL. 5



〈対象地区〉



多くの皆様にご参加をいただきました。 ありがとうございました!

第5回の詳細は裏面へ

第4回での意見を踏まえ、修正した「復興目標 (案)・方針(案)」を基に事前に「決める」 「実施する」ことを話し合いました。

【出典:国土地理院ウェブサイト】

都市復興シミュレーション全5回の実施を通じて地域としての復興目標・復興方針を作成します。

2023年 (8/26[土])

第2回

(9/24[日])

第3回

第4回

2024年 (1/20[土])

第5回

 $(2/17[\pm])$

事前復興と地域協働の 重要性を学ぶ



【講義】

都市復興につい て事前に取り組 む意義

地域の災害リスクと 復興のプロセス



地域の災害リスクを学び、ワークショップ形式で住まいの復興を考える

"仮想まちあるき"を 通じて地域をを再確認。 まちの将来像を考える

 $(10/14[\pm])$



区職員も参加し、地 図を見ながら地域の 資源や課題(危険箇 所)を共有

復興目標・復興方針・復興計画について考える



区職員が作成した 復興目標(案)、 方針(案)、計画 (案)について区 職員と意見交換

復興目標・復興方針 をまとめる



区職員と意見交 換を行い、復興 目標・復興方針 をとりまとめ 復興目標・復興方針の作成

足立区都市復興 から見えてきたこと 第5回 シミュレーション

スペースとなる「復興目標、復興方針(案)」をとりまとめました 大災害後に

目標

未曾有の大災害(地震・水害)にも負けない、安心して住み続けられるまち

コンセプト

災害に強い安心・ 安全のまち

人々が交流し、文化と にぎわいに溢れるまち

みどり豊かで景観に 富んだ住みやすいまち

復興方針の分野	主な内容
市街地整備	排水機能を始めとする基盤整備やゆとりある街なみの形成
道路交通の整備	ゆとりある道路配置やコミュニティに配慮した歩行者空間
公園・緑地の整備	賑わいと安らぎに配慮した公園緑地の配置やまちの緑化
景観のまちづくり	荒川沿いの活用や神社、商店街などの <mark>地域資源</mark> を生かしたまちの景観
防災のまちづくり	地震や火災、水害に強いまちのあり方
福祉のまちづくり	医療・介護・福祉施設や教育施設などの配置
地域資源・ コミュニティ活性化	神社や銭湯などの復興や、お祭り等の地域に根付いた催しの保全 コミュニティを維持した復興のあり方
産業活性化とにぎわいづくり	地元産業の存続や、大学等と連携した <mark>新たな産業の創出</mark> 地域内に <mark>にぎわいを創出</mark> する商業施設の配置

※詳細は、別にお配りする「地区復興手順書」に記載しています

事前都市復興の取組みとして、事前に実施すること・決めておくべきことを考えました

※一部のみ掲載

被害を低減させる ために、住宅の耐 震化をすることが 大事

地震保険への加入 など、個人個人の 事前の備えが重要

発災後の生活につ いて事前に考えて おくことが必要

コミュニティ単位 でまとまって避難 できる避難先を行 政と連携し確保

アンケートの意見

- 高齢者が多い地域だが、若者(大学生等)にも意識 を高めて欲しい。
- 今からできることもある。発災時に事前準備・対策 が進んでいるかが大きなポイント
- 素晴らしい企画であったので、さらに区内に広げて 欲しい。



お問い合わせ 足立区都市建設部都市建設課 上野・渡邉 メール tosikeikaku@city.adachi.tokyo.jp 論説 TEL 03-3880-5280





